

他校PTA紹介ー鏈水小学校編ー

鏈水小学校のやりみず会、副代表の森田知子さんにお話聞かせていただきました。
近隣の活動状況を皆さまにもご報告させていただきます。

鏈水小学校も PTAは無い

鏈水小学校もPTAという組織はなく、PTA連盟などには加盟していません。

宮上小学校同様の「やりみず会」という保護者会組織があります。
現在は保護者のボランティアや、地域のシルバーさんがやりみず会の活動のベースになっています。この話は聞いたことがある保護者の方も多いのではないのでしょうか？

一見全面的にボランティアに移行済！と見えますが、実は現在も一世帯一役という会の規約は残っているそうです。

しかし三年前から係や委員を集める際に、参加することができない方が追わない...という活動スタイルになり、ボランティアとして参加できる方が都度必要な時に集まって活動するというスタイルで、落ち着いているのだそうです。

委員を募集してもゼロの委員もあるそうで、その場合は「担当者なし」として割り切って活動をされているそうです。

森田さんって こんな方

小学校2年生から中学校2年生まで4人のお母さん。
やりみず会に入って4年目。

他にも鏈水小学校学校コーディネーター、青少年対策委員育成指導員、放課後子ども教室推進員、地域温暖化防止推進員を兼務するスーパーマン的存在の森田さん。

活動を通して培ったご経験と人脈を元に、他校を巻き込んでいる地域活動や、学校のPR、新しいイベントを開催されています。

鏈水小学校に森田さんアリです！



やりみず会がうまくいっている理由

POINT 01

鏈水小学校では[※]フイーカという、茶話会を年間通して開催しているそうです。

フイーカを新入生の保護者の方対象に導入して以来、実施した学年は保護者の横のつながりができて風通しのよい学年となっているそうです。

小学校への入学を機に転居されて知り合いが誰もいない…という方、実際にいらっしゃいますよね。そんな右も左も分からない状態から、顔見知りが増えることで雰囲気も良くなる。そして雰囲気が良いから知り合い同士でボランティアに参加してみる…と、良いサイクルができています。

また新入生対象のみではなく、スクールカウンセラーさんはいいるフイーカを学期毎に開催しているそうです。一回の参加者は二〇名程度ですが、ざっくりばらんに思っていること、心配なことなど話せる環境があることで、保護者の学校の活動への理解度が増しているのだそうです。

私も実際にフイーカに参加させていただきました。その時は鏈水中学校の副校長や養護教諭の先生も参加され、小学校と中学校の問題を話し合ったり、子どもの反抗期の悩みを共有し合ったりする風通しの良さを感じました。小学校から中学校へ進学するときに、そこで一度リセットされてしまうような感覚があり、実際にそういった話を多く耳にします。鏈水小学校・中学校では教員、保護者手を取り合って小中連携を実現されているなあと感じました。

POINT 02

やりみず会と小学校が毎月一回会議を行っており、そこで学校側が本当に人手を必要としていることをヒアリングでき、ボランティアの募集につながるそうです。

学校は本場に必要などところにボランティアの手を貸してもらうことができる。そして先生の手間が省けることで、先生の本来の役割に集中できる良い循環ができています。

保護者は子どもたちの学校生活がより充実するお手伝いができるのは、理想的な係（ボランティア）の活動ですよ。

今のみやかみ会の活動は前年踏襲のものが大半です。せっかく行っている活動は、今の学校が求めているものに本場に合致しているか…実際は不明瞭です。それでは活動いただく皆さんは納得感がなく、学校・子どもたちの一〇〇%役立っているとは言いきれない。皆さんからの貴重なマンパワーのご提供が、非常にもったいない形で活用されているなど改めて実感しました。

POINT 03

鏈水小学校は地域を巻き込んだ活動に特色があります。

近隣にお住まいのシルバーさんに全面的に活動に協力いただいているそう、放課後ことも教室はシルバーさんだけで運営してくださっているそうです。

また毎日の旗振りなど安全面でも協力いただいております。とても大きな力になっているそうです。

日々時間がない保護者の方に変わり、朝なら少し時間がある…といったシルバーさんのお手伝いしてくださることで、保護者の手が回らない活動をサポートしてくださっているそうです。

宮上小学校の周りにも平成元年頃マンションが出来た当時からお住まいになっていらっしゃる、宮上小学校保護者OB・OGの方が多くいらっしゃいます。

是非私たちもそういった諸先輩方と一緒に、子どもたちの学校生活を支えていけないか…考えていきたいなと思いました。

※フイーカとはスウェーデンでコーヒーと甘いお菓子を楽しみながら、家族や同僚、パートナーなどと一緒に時間を過ごす習慣のこと。

宮上小学校でも取り入れられることは何か？

「今」の時代に合わせて変わりたいと考えている
私たちみやかみ会。鑑水小学校の良いことすべ
てを今年度、来年度からやっていくというのは難
しいかもしれません。

また森田さんのようなスーパーマン的な存在が
今いるか？近い将来出てくるのか？と言われた
ら、これはもつと難しいことだと思います。

ただ、皆さんの参画の仕方、地域の方の巻き込み
方、学校との距離感などやりみず会から学ぶこ
とはたくさんあり、少しでもみやかみ会の活動
に活かしていくことは可能だと思います。

宮上小学校にスーパーマンはいませんが、活動に
ご理解のある保護者の皆さんも多いことから、
風通しの良い保護者組織と一緒に作っていくこ
とができそうだと思っております。

まずは皆さんがアンケートでも負担になっている
：と教えてくださった「係や委員の活動内容に
ついて見直してみる」ことへきちんと向き合い、私
たちが活動しやすく、子どもたちの学校生活に
活かされるみやかみ会を目指していきましょう。



ご意見・お問い合わせ

mykm.renraku@gmail.com

